令和８年度　事業計画書

令和８年４月　１日から
令和９年３月３１日まで

学校法人　日高学園

１．法人の概要

名　称　　学校法人　日高学園
（昭和２９年５月設立の個人立幼稚園を昭和５０年１２月２３日に法人化）
代表者　　理事長　宇杉千賀子
設置する学校
住　所　大阪府和泉市太町１３３番１
名　称　聖ヶ岡幼稚園
役　員　　理事　６名　　監事　２名
評議員　７名

理事会　　３回開催　　評議員会　　２回開催
教職員　　２０名　　（教員１１名、職員４名、パート5名）
※教員のうち1名は令和9年1月中旬まで育児休暇中

２．事業の概要

≪教育方針≫　　健康な心と体づくり
豊かな感性を育てる
生活と遊びの中で社会性を育てる

≪教育内容≫
朝・昼食後、一斉保育終了後に戸外自由遊びの時間を設定し、子どもたちの活発な動きによる体力向上を計りつつ、異年齢児や他クラスの友だち・保育者との関わりを持つことにより、広く信頼関係を持ち、自己を表現する力や思いやりの心を育む機会を作る。設定保育の中でも人の話を聞けること、自分の考えや思いを伝えることをなどを大切にしながら豊かな感性と考える力、行動する力や表現する力の養成に努める。
マーチング・歌唱・英語・体操・幼児の科学においては専門講師の指導を受けながら上記の育ちをねらいとした教育活動を行う。

	満３歳児		３歳児		４歳児		５歳児		ｸﾗｽ数	園児数
	ｸﾗｽ数	園児数	ｸﾗｽ数	園児数	ｸﾗｽ数	園児数	ｸﾗｽ数	園児数		
認可定員	1	20	4	100	4	105	3	115	12	340
令和6年度	1	10	2	26	2	44	2	46	7	126
令和7年度	1	14	1	15	1	27	2	45	5	101
利用定員	1	20	1	20	1	20	1	30	4	90
令和8年度	1	3	1	19	1	16	2	27	5	65

＜令和8年１月現在＞

※満3歳児クラスは誕生日を迎えてからの入園のため、今後も増加の見込みがある。

≪保育時間≫

月～金曜日　　午前１０時～午後２時３０分（水曜日は午後１時まで）

≪納付金≫

・利用者負担金　　園児の居住する市町村が定める額を保護者から徴収し、当該市町村から施設型給付等を法定代理受領する。
・入園受入準備金　　３０，０００円
・教育充実費（月額）　　２，０００円
・特別活動費（月額）　　２，０００円　（満3歳児を除く）
・給食費（月額）　　５，５００円
・通園バス送迎費用(月額)　３，５００円
・その他、本園の利用において通常必要とされるものに係る実費

≪預かり保育≫

月～金曜日　　午前７時～午前８時、午後３時～午後６時
（水曜日は午後２時～午後６時）
夏・冬・春休み中の預かり保育は午前７時～午後６時

≪行事関係≫

入園式、保護者交流会、春の親子遠足、母親参観、父親参観、内科・歯科検診、七夕まつり、お泊り保育、英語・体操参観、運動会、芋掘り、秋の遠足、工作展、クリスマス会、音楽とお遊戯の会、節分豆まき、ひな祭り会、お別れ遠足、卒園式

≪施設関係≫

園地面積　　２，７３８㎡　　運動場面積　　１，５１７㎡

≪事業概要≫

・入園受入準備金を５万円から３万円に変更する。
・令和８年度より専門講師による指導や行事に係る費用として特別活動費を満３歳児を除く園児の家庭から徴収する。ただし、令和７年度以前に入園した園児においては入園受入準備金の差額２万円を１０ヶ月分に充当し、令和９年２月から徴収する。
・給食会社変更に伴い給食費の徴収は、これまでの月々の食数分請求から年間の食数から割り出した月額５，５００円の徴収へと変更する。
・運営規定における当園の利用定員を１０５名から９０名に変更する。
・園則における認可クラス数を３歳児５クラスから４クラスに変更する。（未就園児

教室の専用面積を除外した場合、認可クラスに対する園面積が幼稚園設置基準を満たさなくなるため）

・園舎北棟の屋内クロスの剥がれ、非常階段の錆を修繕する。
・令和７年２学期に英語・体操の専門講師による指導の参観を行い、保護者から子ども達の姿に対する好評が多かったため、今後も年間行事として取り入れる。
・令和７年度から新たに年長のみ、学研の「かがくタイム」を取り入れ、月1度の専門講師による指導を受けた結果、子ども達の「考える」「試す」「理解する」体験が様々な物への興味・関心につながることから継続して保育に組み入れることとする。
・専門講師による園児への指導は、園の教職員にとって学びとなる部分が多い。指導における子ども達への問いかけや活動の促し方について職員間でも話し合いながら、自己の技術に取り入れていけるようにする。